

高等学校 令和5年度（2学年用）教科 地理歴史 科目 世界史探究

教科：地理歴史 科目：世界史探究 単位数：4 単位

対象学年組：第2学年 22HR・23HR・24HR・25HR

教科担当者：

使用教科書：（山川出版社『詳説世界史探究』）

教科 地理歴史 の目標：

- 【知識及び技能】
 - ・現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解している。
 - ・調査や諸資料から様々な情報を、適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。
- 【思考力、判断力、表現力等】
 - ・地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を身に付けている。
- 【学びに向かう力、人間性等】
 - ・地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。
 - ・多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚を深めようとしている。

科目 世界史探究 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解しているとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
<p>A 単元 古代文明の歴史的特質</p> <p>【知識及び技能】 オリエント文明、インダス文明、中華文明などを基に、古代文明の歴史的特質を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 古代文明に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連などに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、自然環境と生活や文化との関連性、農耕・牧畜の意義などを多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 オリエント文明、インダス文明、中華文明などについて考察することを通じて、古代文明の歴史的特質を明らかにしようとする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・文明の誕生 ・古代オリエント文明とその周辺 ・南アジアの古代文明 ・中国の古代文明 ・南北アメリカ文明 	<p>【知識及び技能】 オリエント文明、インダス文明、中華文明などを基に、古代文明の歴史的特質を理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 古代文明に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連などに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、自然環境と生活や文化との関連性、農耕・牧畜の意義などを多面的・多角的に考察し、表現できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 オリエント文明、インダス文明、中華文明などについて考察することを通じて、古代文明の歴史的特質を明らかにしようとする。</p>	○	○	○	10
<p>B 単元 諸地域の歴史的特質</p> <p>【知識及び技能】 ・秦・漢と遊牧国家、唐と近隣諸国の動向などを基に、東アジアと中央ユーラシアの歴史的特質を理解する。 ・東アジア文化圏の形成 ・仏教の成立とヒンドゥー教、南アジアと東南アジアの諸国家などを基に、南アジアと東南アジアの歴史的特質を理解する。 ・西アジアと地中海周辺の諸国家、キリスト教とイスラームの成立とそれらを基盤とした国家の形成などを基に、西アジアと地中海周辺の歴史的特質を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・東アジアと中央ユーラシアの歴史に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互の関わりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、唐の統治体制と社会や文化の特色、唐と近隣諸国との関係、遊牧民の社会の特徴と周辺諸地域との関係などを多面的・多角的に考察し、表現する。 ・南アジアと東南アジアの歴史に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互の関わりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、南アジアと東南アジアにおける宗教や文化の特色、東南アジアと周辺諸地域との関係などを多面的・多角的に考察し、表現する。 ・西アジアと地中海周辺の歴史に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互の関わりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、西アジアと地中海周辺の諸国家の社会や文化の特色、キリスト教とイスラームを基盤とした国家の特徴などを多面的・多角的に考察し、表現できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・アジア諸地域の歴史を考察し、諸地域の歴史的特質を明らかにしようとする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・中央ユーラシア——草原とオアシスの世界 ・秦・漢帝国 ・中国の動乱と変容 ・東アジア文化圏の形成 ・仏教の成立と南アジアの統一国家 ・インド古典文化とヒンドゥー教の定着 ・東南アジア世界の形成と展開 ・イラン諸国家の興亡とイラン文明 ・ギリシア人の都市国家 ・ローマと地中海支配 ・キリスト教の成立と発展 ・アラブの第7世紀とイスラーム政権の成立 ・ヨーロッパ世界の形成 	<p>【知識及び技能】 ・秦・漢と遊牧国家、唐と近隣諸国の動向などを基に、東アジアと中央ユーラシアの歴史的特質を理解している。</p> <p>・仏教の成立とヒンドゥー教、南アジアと東南アジアの諸国家などを基に、南アジアと東南アジアの歴史的特質を理解している。</p> <p>・西アジアと地中海周辺の諸国家、キリスト教とイスラームの成立とそれらを基盤とした国家の形成などを基に、西アジアと地中海周辺の歴史的特質を理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・東アジアと中央ユーラシアの歴史に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互の関わりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、唐の統治体制と社会や文化の特色、唐と近隣諸国との関係、遊牧民の社会の特徴と周辺諸地域との関係などを多面的・多角的に考察し、表現できる。 ・南アジアと東南アジアの歴史に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互の関わりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、南アジアと東南アジアにおける宗教や文化の特色、東南アジアと周辺諸地域との関係などを多面的・多角的に考察し、表現できる。 ・西アジアと地中海周辺の歴史に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互の関わりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、西アジアと地中海周辺の諸国家の社会や文化の特色、キリスト教とイスラームを基盤とした国家の特徴などを多面的・多角的に考察し、表現できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・アジア諸地域の歴史を考察し、諸地域の歴史的特質を明らかにしようとする。</p>	○	○	○	21
<p>1学期</p> <p>定期考査</p>			○	○		1
<p>C 単元 諸地域の交流・再編への問い</p> <p>【知識及び技能】 資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 諸地域の交流・再編に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、諸地域の交流・再編を読み解く観点について考察し、問いを表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 諸地域の興隆・再編への問を建てること出来る。</p>		<p>【知識及び技能】 資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 諸地域の交流・再編に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、諸地域の交流・再編を読み解く観点について考察し、問いを表現している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 諸地域の興隆・再編への問を建てること出来る。</p>	○	○	○	2

<p>D 単元 結び付くユーラシアと諸地域</p> <p>【知識及び技能】 西アジア社会の動向とアフリカ・アジアへのイスラームの伝播，ヨーロッパ封建社会とその展開，宋の社会とモンゴル帝国の拡大などを基に，海域と内陸にわたる諸地域の交流の広がりを構造的に理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 アジア海域での交易の興隆，明と日本・朝鮮の動向，スペインとポルトガルの活動などを基に，諸地域の交易の進展とヨーロッパの進出を構造的に理解する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 結び付くユーラシアと諸地域について、諸地域の交流の特色について明らかにしようとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・イスラーム教の諸地域への伝播 ・西アジアの動向 ・西ヨーロッパの封建社会とその展開 ・西ヨーロッパ世界の変容 ・西ヨーロッパの中世文化 	<p>【知識及び技能】 西アジア社会の動向とアフリカ・アジアへのイスラームの伝播，ヨーロッパ封建社会とその展開，宋の社会とモンゴル帝国の拡大などを基に，海域と内陸にわたる諸地域の交流の広がりを構造的に理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 アジア海域での交易の興隆，明と日本・朝鮮の動向，スペインとポルトガルの活動などを基に，諸地域の交易の進展とヨーロッパの進出を構造的に理解している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 結び付くユーラシアと諸地域について、諸地域の交流の特色について明らかにしようとしている。</p>	○	○	○	10
<p>定期考査</p>			○	○		1

	<p>D 単元 結び付くユーラシアと諸地域</p> <p>【知識及び技能】 西アジア社会の動向とアフリカ・アジアへのイスラームの伝播、ヨーロッパ封建社会とその展開、宋の社会とモンゴル帝国の拡大などを基に、海域と内陸にわたる諸地域の交流の広がりを構造的に理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 アジア海域での交易の興隆、明と日本・朝鮮の動向、スペインとポルトガルの活動などを基に、諸地域の交易の進展とヨーロッパの進出を構造的に理解する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 結び付くユーラシアと諸地域について、諸地域の交流の特色について明らかにしようとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アジア諸地域の自立化と宋 ・モンゴルの大帝国 ・アジア交易世界の興隆 ・ヨーロッパの海洋進出とアメリカ大陸の変容 ・オスマン帝国とサファヴィー朝 ・ムガル帝国の興隆 ・清代の中国と隣接諸地域 	<p>【知識及び技能】 西アジア社会の動向とアフリカ・アジアへのイスラームの伝播、ヨーロッパ封建社会とその展開、宋の社会とモンゴル帝国の拡大などを基に、海域と内陸にわたる諸地域の交流の広がりを構造的に理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 アジア海域での交易の興隆、明と日本・朝鮮の動向、スペインとポルトガルの活動などを基に、諸地域の交易の進展とヨーロッパの進出を構造的に理解している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 結び付くユーラシアと諸地域について、諸地域の交流の特色について明らかにしようとしている。</p>	○	○	○	13
	<p>F 単元 アジア諸地域とヨーロッパの再編</p> <p>【知識及び技能】 ・西アジアや南アジアの諸帝国、清と日本・朝鮮などの動向を基に、アジア諸地域の特質を構造的に理解すること。</p> <p>・宗教改革とヨーロッパ諸国の抗争、大西洋三角貿易の展開、科学革命と啓蒙思想などを基に、主権国家体制の形成と地球規模での交易の拡大を構造的に理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・アジア諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、諸帝国の統治の特徴、アジア諸地域の経済と社会や文化の特色、日本の対外関係の特徴などを多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>・ヨーロッパ諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、宗教改革の意義、大西洋沿岸諸地域の経済的連関の特徴、主権国家の特徴と経済活動との関連、ヨーロッパの社会や文化の特色などを多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・アジアの諸地域の特質、主権国家体制の形成と地球規模での交易の拡大の特色について明らかにしようとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ルネサンス ・宗教改革 ・主権国家体制の成立 ・オランダ・イギリス・フランスの台頭 ・北欧・東欧の動向 ・科学革命と啓蒙思想 	<p>【知識及び技能】 ・西アジアや南アジアの諸帝国、清と日本・朝鮮などの動向を基に、アジア諸地域の特質を構造的に理解している。</p> <p>・宗教改革とヨーロッパ諸国の抗争、大西洋三角貿易の展開、科学革命と啓蒙思想などを基に、主権国家体制の形成と地球規模での交易の拡大を構造的に理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・アジア諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、諸帝国の統治の特徴、アジア諸地域の経済と社会や文化の特色、日本の対外関係の特徴などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>・ヨーロッパ諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、宗教改革の意義、大西洋沿岸諸地域の経済的連関の特徴、主権国家の特徴と経済活動との関連、ヨーロッパの社会や文化の特色などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・アジアの諸地域の特質、主権国家体制の形成と地球規模での交易の拡大の特色について明らかにしようとしている。</p>	○	○	○	10
定期考査				○	○		1
2 学 期	<p>G 単元 諸地域の結合・変容 世界市場の形成と諸地域の結合</p> <p>【知識及び技能】 ・産業革命と環大西洋革命、自由主義とナショナリズム、南北戦争の展開などを基に、国民国家と近代民主主義社会の形成を構造的に理解する。</p> <p>・国際的な分業体制と労働力の移動、イギリスを中心とした自由貿易体制、アジア諸国の植民地化と諸改革などを基に、世界市場の形成とアジア諸国の変容を構造的に理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・大西洋沿岸諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、産業革命や環大西洋革命の意味や意義、自由主義とナショナリズムの特徴、南北アメリカ大陸の変容などを多面的・多角的に考察し、表現すること。</p> <p>・世界市場の形成とアジア諸国の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、労働力の移動を促す要因、イギリスの覇権の特徴、アジア諸国の変容の地域的な特徴などを多面的・多角的に考察し、表現すること。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・国民国家と近代民主主義社会の形成、世界市場の形成とアジア諸国の変容の特色を明らかにする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・産業革命 ・アメリカ合衆国の独立と発展 ・フランス革命とナポレオンの支配 ・中南米諸国の独立 ・ウーン体制とヨーロッパの政治・社会の変動 ・列強体制の動揺とヨーロッパの再編成 ・アメリカ合衆国の発展 ・19世紀欧米文化の展開と市民文化の繁栄 ・西アジア地域の変容 ・南アジア・東南アジアの植民地化 ・東アジアの激動 	<p>【知識及び技能】 ・産業革命と環大西洋革命、自由主義とナショナリズム、南北戦争の展開などを基に、国民国家と近代民主主義社会の形成を構造的に理解している。</p> <p>・国際的な分業体制と労働力の移動、イギリスを中心とした自由貿易体制、アジア諸国の植民地化と諸改革などを基に、世界市場の形成とアジア諸国の変容を構造的に理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・大西洋沿岸諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、産業革命や環大西洋革命の意味や意義、自由主義とナショナリズムの特徴、南北アメリカ大陸の変容などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>・世界市場の形成とアジア諸国の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、労働力の移動を促す要因、イギリスの覇権の特徴、アジア諸国の変容の地域的な特徴などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・国民国家と近代民主主義社会の形成、世界市場の形成とアジア諸国の変容の特色を明らかにする。</p>	○	○	○	23
	<p>H 単元 帝国主義とナショナリズムの高揚</p> <p>【知識及び技能】 ・第二次産業革命と帝国主義諸国の抗争、アジア諸国の変革などを基に、世界分割の進展とナショナリズムの高まりを構造的に理解すること。</p> <p>・第一次世界大戦とロシア革命、ヴェルサイユ・ワシントン体制の形成、アメリカ合衆国の台頭、アジア・アフリカの動向とナショナリズムなどを基に、第一次世界大戦の展開と諸地域の変容を構造的に理解すること。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・列強の対外進出とアジア・アフリカの動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、世界経済の構造的な変化、列強</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・第2次産業革命と帝国主義 ・列強の世界分割と列強体制の二分化 ・アジア諸国の変革と民族運動 ・第一次世界大戦とロシア革命 	<p>【知識及び技能】 ・第二次産業革命と帝国主義諸国の抗争、アジア諸国の変革などを基に、世界分割の進展とナショナリズムの高まりを構造的に理解している。</p> <p>・第一次世界大戦とロシア革命、ヴェルサイユ・ワシントン体制の形成、アメリカ合衆国の台頭、アジア・アフリカの動向とナショナリズムなどを基に、第一次世界大戦の展開と諸地域の変容を構造的に理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・列強の対外進出とアジア・アフリカの動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、世界経済の構造的な変化、列強の帝国主義政策の共通点と相違点、アジア諸国のナショナリズムの特徴などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>・第一次世界大戦と大戦後の諸地域の動向に関わる</p>	○	○	○	12

